

國際法外交文雜誌

第一號 第六十九卷

昭和四十五年五月三十日發行

論說

深海海底制度論の系譜(一)

任意条項制度における相互主義の問題

日本の台湾接収と対外措置(一)

東北大学教授 小田 滋

国学院大学助教授 関野 昭一

社会学博士 黄 昭 堂

紹介

Josef L. Kunz, *The Changing Law of Nations: Essays*

on International Law (筒井若水)

深津栄一著「国際社会における法適用過程の研究」(皆川 洗)

植田捷雄著「東洋外交史(上)」(衛藤藩吉)

國際法外交雜誌

第 二 号 第 六 十 九 卷

昭和四十五年七月三十日發行

論 說

現代國際法における無過失責任原則の機能

成蹊大学教授 山本 草二

朝鮮戦争と中国の経済政策

神戸外語大学教授 笠原 正明

日本の台湾接收と対外措置(二・完)

社会学博士 黄 昭 堂

資 料

アメリカ衝突法判例研究(一四)

アメリカ国際私法研究会

紹 介

城戸正彦著「宇宙法の基本問題」(落合淳隆)



國際法外交文雜誌

第三号

第六十九卷

昭和四十五年十二月十日發行

論說

人權と國家主權

深海海底制度論の系譜(二・完)

國際政治史の課題と性格(二)

——國際政治史研究序説——

明治大学教授 宮崎繁樹

東北大学教授 小田 滋

広島大学教授 畑川 武夫

資料

アメリカ衝突法判例研究(一五)

「人類が生き残るための会議」の報告

アメリカ国際私法研究会

東京大学名誉教授 横田喜三郎

紹介

Jochen Abr. Frowein: Das de facto-Regime im Völkerrecht (林 久茂)

佐藤和男編「國際投資の法的保護」、桜井雅夫編著「地域協力と

外國投資法」(太寿堂鼎)

英修道著「外交史論集」(石田栄雄)

松葉秀文著「米國の中國政策」(山極 晃)

落合淳陸著「現代國際法要論」(林 司直)

會報

昭和四十五年度 國際法学会春・秋季大会報告

國際法外交雜誌

第四・五・六合併号

第六十九卷

昭和四十六年三月三十日發行

論 說

國際連合の二十五年
核時代の軍備規制

國連と軍縮——法的分析とその現代的課題

國連の平和維持活動——同意原則の再検討——

A・A諸國の加盟と國際法——自決權の形成を中心に——

國際立法に対するA・A諸國の態度の変遷

——國連友好關係宣言の起草過程をよりかえって——

國際連合と經濟社会開發

海洋開發と國際連合

——海洋法問題をめぐる國連二十五年の回顧と
第三次海洋法會議への展開——

宇宙法における開發概念

人權の國際的保護と國際連合



東京大学
法学部
前田 清

上智大学
法学部
前田 清

明治学院大学
教授 廣瀬 善男

京都大学
教授 香西 茂

東京大学
助教授 筒井 若水

学習院大学
教授 波多野 里望

明治学院大学
教授 佐藤 和男

慶応義塾大学
教授 中村 洗

成蹊大学
教授 山本 草二

一橋大学
教授 皆川 洗

資 料

國連重要事項年表(一九六六年—一九七〇年)・主な國連總會決議

第六十九卷總目次